



平成25年8月30日
内閣府（防災担当）

平成25年防災功労者内閣総理大臣表彰の受賞者決定について

標記について、別添のとおり受賞者が決定しましたのでお知らせします。
なお、表彰式の日時等については、別途お知らせいたします。

※ 防災功労者内閣総理大臣表彰は、『「防災の日」及び「防災週間」について』（昭和57年5月11日閣議了解）に基づき、災害時における人命救助や被害の拡大防止等の防災活動の実施、平時における防災思想の普及又は防災体制の整備の面で貢献し、特にその功績が顕著であると認められる団体又は個人を対象として表彰するものです。

【本件問い合わせ先】

内閣府政策統括官（防災担当）付

参事官（総括担当）付 古矢、加藤、五十嵐、後藤

電話：03-3501-5408（直） FAX：03-3503-5690

平成25年防災功労者内閣総理大臣表彰受賞者名簿

○ 個人

〔防災体制の整備〕

京都大学教授

林 春 男

(京都府)

東京大学名誉教授

坂 本 功

(千葉県)

○ 団体

〔災害現場での顕著な防災活動〕

(平成22年7月集中豪雨における消防団の災害出動)

可児市消防団

(岐阜県)

八百津町消防団

(岐阜県)

(平成22年10月集中豪雨における消防団の災害出動)

奄美市消防団

(鹿児島県)

(平成22年12月31日からの大雪における消防団の災害出動)

松江市消防団

(島根県)

(平成23年7月新潟・福島豪雨における消防団等の災害出動等)

南魚沼市消防団

(新潟県)

五ヶ会

(新潟県)

(平成23年8月林野火災における消防団の災害出動)

玉野市消防団

(岡山県)

(平成23年台風第12号における消防団の災害出動)

御浜町消防団

(三重県)

紀宝町消防団

(三重県)

田辺市消防団

(和歌山県)

新宮市消防団

(和歌山県)

日高川町消防団

(和歌山県)

古座川町消防団

(和歌山県)

那智勝浦町消防団

(和歌山県)

(平成23年台風第15号における消防団の災害出動)

葛巻町消防団

(岩手県)

多治見市消防団

(岐阜県)

白川町消防団

(岐阜県)

(平成23年台風第15号、平成24年4月林野火災における消防団の災害出動)

二戸市消防団

(岩手県)

(平成24年4月肘折地区地すべり災害における人命の安全確保等)

肘折地区自治会

(山形県)

(平成24年7月九州北部豪雨における災害警備活動)

熊本県警察災害警備本部

(熊本県)

(平成24年7月九州北部豪雨等における消防団の災害出動)

八女市消防団

(福岡県)

八女市立花消防団

(福岡県)

みやま市消防団

(福岡県)

高森町消防団

(熊本県)

南阿蘇村消防団

(熊本県)

朝倉市消防団

(福岡県)

うきは市消防団

(福岡県)

柳川市消防団

(福岡県)

久留米市消防団

(福岡県)

筑後市消防団

(福岡県)

多久市消防団

(佐賀県)

中津市消防団

(大分県)

竹田市消防団

(大分県)

日田市消防団

(大分県)

阿蘇市消防団

(熊本県)

熊本市消防団

(熊本県)

(平成24年7月九州北部豪雨における災害派遣活動)

陸上自衛隊 第4師団災害派遣部隊・同配属部隊・同協同部隊

(福岡県)

陸上自衛隊 第8師団災害派遣部隊

(熊本県)

(平成24年8月大津市南部豪雨災害における消防団の災害出動)

大津市消防団

(滋賀県)

(平成24年8月京都府南部地域豪雨災害における消防団の災害出動)

宇治市消防団

(京都府)

(平成24年11月林野火災における消防団の災害出動)

三宅村消防団

(東京都)

[防災体制の整備]

西尾久四丁目町会区民レスキュー隊

(東京都)

岩滑区自主防災会

(愛知県)

[防災思想の普及]

岩手県立宮古工業高等学校機械科課題研究津波模型班

(岩手県)

南三陸町立歌津中学校

(宮城県)

子育て応援!!0. 1. 2. 3サークル

(三重県)

日野ボランティア・ネットワーク

(鳥取県)

以上 2個人、47団体

功 績 概 要

個人 [防災体制の整備]

関 係 省 庁	内 閣 府
氏 名	は や し は る お 林 春 男
住 所	京都府宇治市
職 業	京都大学教授
功 績 の 概 要	<p>同氏は、社会心理学の第一人者として、特に防災心理学や災害時の人間行動の分野の研究において優れた研究成果を残しており、防災行政への有用な提言を行うなど、その活動は非常に幅広いものである。</p> <p>研究活動等においては、日本心理学会理事、地域安全学会会長等の要職を務めている。また内閣府と共催している「防災教育チャレンジプラン」の実行委員長として長年にわたり全国の防災教育の優良事例について指導や援助を行うなど同氏の功績は極めて大きなものがある。</p> <p>さらに、中央防災会議「災害時の避難に関する専門調査会」座長、「防災に関する人材の育成・活用専門調査会」専門委員等を歴任して幅広く活躍するなど、防災対策の推進に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

個人 [防災体制の整備]

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
氏 名	さかもと いさお 坂 本 功
住 所	千葉県柏市
職 業	東京大学名誉教授
功 績 の 概 要	<p>同氏は、木造住宅の耐震性及び建築非構造部材の耐震性研究の第一人者として、優れた研究成果を残している。</p> <p>また、日本建築学会木質構造運営委員会主査のほか、学会や各種団体の要職を歴任するなど、学会等に対しても多大な貢献をしている。</p> <p>さらに、中央防災会議「東海地震に関する専門調査会」委員、「今後の地震対策のあり方に関する専門調査会」委員を歴任して幅広く活躍するなど、防災対策の推進に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	可児市消防団
所 在 地	岐阜県可児市
代 表 者	おざわ しゅうじ 団 長 小 澤 修 二
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成22年7月15日に岐阜県可児市を襲った集中豪雨に際し、6日間延べ680人が出動し、市内各所からの土のう作成依頼への対応や交通規制に尽力したほか、浸水した家に取り残された人の救出や避難指示区域の人々を車で避難所まで搬送するなど人命救助活動を行った。</p> <p>また、翌日16日からは行方不明となった3名の方の捜索にあたり1名を発見するなど、人命の安全確保及び被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	八百津町消防団
所 在 地	岐阜県加茂郡八百津町
代 表 者	うすだ いくみ 団 長 白 田 毓 己
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成22年7月15日八百津町を襲った集中豪雨による土砂災害に際し、2日間延べ424名が出動し、降り続く豪雨という極めて困難な状況の下、昼夜にわたり救出、捜索活動を行うとともに、住民の避難誘導、人命救助活動を行い、平素の防災意識の高揚活動とあいまって、被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	奄美市消防団
所 在 地	鹿児島県奄美市
代 表 者	やすだ かずひろ 団 長 安 田 和 廣
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成22年10月20日奄美地方を襲った局地的な集中豪雨に際し、6日間延べ1,103名の消防団員が出動し、降り続く豪雨という極めて困難な状況の下、ポンプ車等で警戒出動し孤立住民の救助、住民の避難誘導のほか、昼夜にわたる水防活動を行い、平素の防災意識の高揚活動とあいまって、被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	松江市消防団
所 在 地	島根県松江市
代 表 者	まっうら よしあき 団 長 松 浦 嘉 昭
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成22年12月31日午後から深夜にかけての短期間での降雪による豪雪に際し、7日間延べ1,397名が出動し、豪雪という極めて活動困難な状況の下、昼夜にわたり活動を行うとともに、住民生活の復旧、避難誘導、救急搬送支援活動などを行い、一人としての人的被害を出さず、平素の防災訓練・防災意識の高揚活動とあいまって、被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	南魚沼市消防団
所 在 地	新潟県南魚沼市
代 表 者	かいせ えつお 団 長 貝 瀬 悦 夫
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成23年7月新潟・福島を襲った豪雨により、南魚沼市では東西の山間部において100か所を超える斜面の崩落・土砂流出、河川氾濫・いっ水・破堤、道路損壊・冠水及び多くの住宅被害が発生するという極めて困難な状況の中、河川及び道路維持のための土のう作り・土のう積み、避難誘導等により被害拡大の防止に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関 係 省 庁	国 土 交 通 省
名 称	五ヶ会
所 在 地	新潟県三条市
代 表 者	さ かい と し ひ こ 会 長 坂 井 利 彦
功 績 の 概 要	<p>同会は、平成23年7月の新潟・福島豪雨に際し、13日間延べ400名が活動し、土石流発生危険性が顕在化するという極めて困難な状況の中、危険を顧みず住民の避難誘導を行うとともに、土砂崩れにより指定避難所への経路が不通となったことから、集落集会所等を避難所として開設し自主運営するなど、全120世帯388名全員が避難し、1人として人的被害を出さず、人命の安全確保に多大な貢献をした。</p> <p>また、応急復旧についても道路の通行確保、水路の通水確保や建物等への土砂流入撤去並びに二次災害防止作業などを行い、地域住民の生活の安定に貢献した。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	玉野市消防団
所 在 地	岡山県玉野市
代 表 者	な かね ま さ お 団 長 中 根 正 雄
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成23年8月9日発生 of 岡山県玉野市石島（香川県名：井島）における大規模林野火災に際し、6日間延べ687名の団員が出動し、瀬戸内特有の地質等に起因する猛烈に迫り来る炎に加え、真夏の猛暑という極めて困難な活動状況の下、昼夜を分かたず消火活動を行うとともに、離島住民の避難誘導・人命救助活動を行い、一人として人的被害を出さず、一軒の延焼建物火災も出すことなく、平素の防災意識の高揚活動とあいまって、大規模林野火災被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	御浜町消防団
所 在 地	三重県南牟婁郡御浜町
代 表 者	さきくぼ ふみたか 団 長 崎久保 文隆
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成23年9月に西日本から北日本にかけて広い範囲を襲った台風12号に際し、特に紀伊半島で記録的な豪雨となったが、2日間延べ130名が出動し、降り続く豪雨という極めて困難な状況の下、昼夜にわたり水防活動を行うとともに、住民の避難誘導、人命救助活動を行い、人的被害をほとんど出さず、平素の防災意識の高揚活動とあいまって、被害の軽減に多大な貢献をした</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	紀宝町消防団
所 在 地	三重県南牟婁郡紀宝町
代 表 者	む かい お さ む 団 長 向 井 治
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成23年9月に西日本から北日本にかけて広い範囲を襲った台風12号に際し、特に紀伊半島で記録的な豪雨となったが、同消防団は3日間にわたり、延べ262名が出動し、降り続く豪雨という極めて困難な状況の下、昼夜にわたり水防活動を行うとともに、住民の避難誘導、人命救助活動を行い、被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	田辺市消防団
所 在 地	和歌山県田辺市
代 表 者	たになか みきお 団 長 谷 中 幹 夫
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成23年9月に西日本から北日本にかけて広い範囲を襲った台風12号に際し、特に紀伊半島で記録的な豪雨となったが、約2ヶ月間にわたり、延べ2,285名が出動し、降り続く豪雨と大規模土砂災害という極めて困難な状況の下、昼夜にわたり水防活動を行うとともに、住民の避難誘導、人命救助活動及び捜索活動を行い、平素の防災意識の高揚活動とあいまって、被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	新宮市消防団
所 在 地	和歌山県新宮市
代 表 者	くりす しょういち 団 長 栗 栖 昭 一
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成23年9月に西日本から北日本にかけて広い範囲を襲った台風12号に際し、特に紀伊半島で記録的な豪雨となったが、11日間延べ702名が出動し、降り続く豪雨時はもとより、降雨後においても長期間にわたって、水防活動、住民の避難誘導、人命救助活動、搜索活動、樋門操作など各種の災害活動を行い、被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	日高川町消防団
所 在 地	和歌山県日高郡日高川町
代 表 者	お く む ら ま さ ひ ろ 団 長 奥 村 昌 弘
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成23年9月に西日本から北日本にかけて広い範囲を襲った台風12号に際し、特に紀伊半島で記録的な豪雨となったが、3日間延べ213名が出動し、降り続く豪雨という極めて困難な状況の下、昼夜にわたり水防活動を行うとともに、住民の避難誘導、人命救助活動や行方不明者の捜索を行い、平素の防災意識の高揚活動とあいまって、被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	古座川町消防団
所 在 地	和歌山県東牟婁郡古座川町
代 表 者	ま え だ み の る 団 長 前 田 稔
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成23年9月に西日本から北日本にかけて広い範囲を襲った台風12号に際し、特に紀伊半島で記録的な豪雨となったが、2日間延べ20名が出動し、降り続く豪雨で、河川氾濫の危険を伴う極めて困難な状況の下、昼夜にわたり洪水警戒等の水防活動を行うとともに、住民の避難誘導、孤立住民の救出活動を行い、一人として人的被害を出さず、被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	那智勝浦町消防団
所 在 地	和歌山県東牟婁郡那智勝浦町
代 表 者	ま え じ と し ひ で 団 長 前 地 俊 秀
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成23年9月に西日本から北日本にかけて広い範囲を襲った台風12号に際し、特に紀伊半島で記録的な豪雨となったが、9月2日から10月9日にわたり、延べ1,314名が出動し、降り続く豪雨という極めて困難な状況の下、昼夜にわたり水防活動を行うとともに、住民の避難誘導、人命救助活動を行い、その後、行方不明者の捜索活動も長期に行い、被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	葛巻町消防団
所 在 地	岩手県岩手郡葛巻町
代 表 者	ながおか ひろし 団 長 長 岡 宏
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成23年9月岩手県を襲った台風15号の影響による大雨に際し、2日間にわたり、延べ106名が出動し、降り続く大雨という極めて困難な状況の下、夜間にもかかわらず水防活動を行い、一人として人的被害を出さず、平素の防災意識の高揚活動とあいまって、被害の軽減に多大の貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	多治見市消防団
所 在 地	岐阜県多治見市
代 表 者	いとう しげあき 団 長 伊 藤 茂 秋
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成23年9月20日に岐阜県多治見市を襲った台風15号に伴う集中豪雨に際し、8日間延べ689人が出動し、市内各所からの土のう作成の依頼や交通規制に尽力した他、浸水した家に取り残された人の救出や避難勧告区域の住民に対する広報活動を行った。また、下校途中に行方不明となった児童の搜索活動を実施した結果、児童は10月8日に発見されるなど、被害の軽減に多大の貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関係省庁	消 防 庁
名 称	白川町消防団
所 在 地	岐阜県加茂郡白川町
代 表 者	やすえ ひょうご 団 長 安 江 兵 吾
功 績 の 概 要	<p>同消防団は平成23年9月20日に白川町を襲った台風15号に伴う集中豪雨に際し、災害発生から6日間延べ623名が出動し、降り続く豪雨、河川の増水という極めて困難の状況の下、昼夜にわたり水防活動を行うとともに、住民の避難誘導、行方不明者捜索活動などを行い、平素の防災意識の高揚活動とあいまって、被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	二戸市消防団
所 在 地	岩手県二戸市
代 表 者	の ぎ き ひ で し 団 長 野 崎 秀 志
功 績 の 概 要	<p>1. 平成23年台風15号による大雨 同消防団は、平成23年台風15号による大雨に際し、4日間延べ826名が出動し、土砂災害により住家2棟が倒壊し、生き埋めとなった住人の救助活動、降り続く雨の中、水防活動を行うとともに、浸水の可能性のある地区において戸別に住家を訪問し避難するよう呼びかけを行った。また、浸水被害のあった地区において、排水作業や土砂等の撤去などを行い日頃の防災意識の高揚活動とあいまって、人命救助、被害の軽減、復旧に多大な貢献をした。</p> <p>2. 平成24年二戸市石切所字上里沢地区林野火災 同消防団は、平成24年4月30日発生の二戸市石切所字上里沢地区林野火災に際し、火災発生から3日間延べ561名が出動し、相対湿度11%と乾燥した環境下で延焼拡大が懸念される中、消防ポンプ自動車と小型動力ポンプによる消火活動及びジェットシューターによる鎮火活動を行うとともに、近隣地域の住民に対して避難周知活動を行い日頃の防災意識の高揚活動とあいまって、被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関係省庁	国土交通省
名称	肘折地区自治会
所在地	山形県最上郡大蔵村
代表者	すとう しゅういち 代表 須藤 修一
功績の概要	<p>同自治会は、平成24年4月から5月にかけての地すべり災害に際し、32日間延べ176名が活動し、昼夜にわたり地すべり活動を監視するとともにミニFM局を運営し地域住民に対し情報提供を行うなど地域住民の不安解消に努めるとともに、5月13日に再発生した大規模な地すべりに際しては、事前に策定した避難体制に基づき観光客及び地域住民を避難誘導し、人命の安全確保に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災現場での顕著な防災活動]

関係省庁	警 察 庁
名 称	熊本県警察災害警備本部
所 在 地	熊本県熊本市
代 表 者	さいごう まさみ 本部長 西郷 正実
功 績 の 概 要	<p>同本部は、平成24年7月九州北部豪雨災害に際し、警備体制の早期確立を図るとともに、土砂災害が甚大であった阿蘇市、高森町及び南阿蘇村を中心に被害情報の収集、被災者の救出救助、行方不明者の捜索、交通整理・誘導等の活動を行った。</p> <p>また、被災地内の治安対策を実施するなど、発災当初から9月までの間に、延べ3,144人の警察職員を動員して、県民生活の安全確保と県民の安心感の醸成に努め、被災者支援に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関係省庁	消防庁・国土交通省
名称	八女市消防団
所在地	福岡県八女市
代表者	まつのぶ ひでひろ 団 長 松 延 英 博
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成24年7月13日から14日九州北部を襲った梅雨前線の影響による集中豪雨に際し、3日間延べ784名が出動し、降り続く豪雨という極めて危険な状況の下、昼夜にわたり水防活動を行うとともに、住民の避難誘導、人命救助活動を行った。管内では、人的被害については、負傷者を出したものの、死者を出すことはなかった。このことは、平素の水防意識の高揚とあいまって、被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	八女市立花消防団
所 在 地	福岡県八女市
代 表 者	はぜかわ たつや 団 長 櫛 川 龍 也
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成24年7月九州北部豪雨による町各地において発生した災害に対し、7日間延べ402人が出動し、住宅敷地内に流入した土砂災害に対して、シート張り工法などを施し被害の拡大を防止し、各所で必要とされる土のうの作成、広報活動など、積極的に従事し、平素の水防意識の高揚とあいまって、被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関係省庁	消防庁・国土交通省
名称	みやま市消防団
所在地	福岡県みやま市
代表者	かじやま としゆき 団 長 梶 山 敏 幸
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成24年7月九州北部豪雨による町各地において発生した災害に対し、3日間延べ625人が出動し、降り続く豪雨という極めて困難な状況の下、水防活動を行うとともに、住民の避難誘導、孤立住民の救助活動を行い、一人として人的被害を出さず、平素の防災意識の高揚とあいまって、被害の軽減に多大に貢献した。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	高森町消防団
所 在 地	熊本県阿蘇郡高森町
代 表 者	き ら よ し と 団 長 吉 良 嘉 人
功 績 の 概 要	同消防団は、平成24年7月12日未明に発生した九州北部豪雨災害に際し、4日間延べ227名を動員し、地域住民の避難誘導や避難支援、災害対策本部への情報提供等、地域のために危険と背中合わせにも関わらず、救助活動を実施し被害の軽減に多大な貢献をした。

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	南阿蘇村消防団
所 在 地	熊本県阿蘇郡南阿蘇村
代 表 者	な か お ひ ろ あ き 団 長 中 尾 博 昭
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成24年7月12日未明に降った集中豪雨に際し、3日間延べ622名が出動し、降り続く豪雨という極めて困難な状況の下、昼夜にわたり水防活動を行うとともに、住民の避難誘導、人命捜索救助活動を行い、土砂等に埋まった行方不明の2名を発見した。危険な状況の中、一人として人的被害を出さず、平素の防災意識の高揚活動とあいまって、被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関係省庁	国土交通省
名称	朝倉市消防団
所在地	福岡県朝倉市
代表者	やまうち あきら 団 長 山 内 明
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成24年7月九州北部豪雨等に際し、4日間延べ2,178名が出動し、朝倉市杷木地域を中心に浸水被害等が多発する中、昼夜にわたり水防活動や住民の避難誘導、行方不明者の捜索、被災者の救助活動などを行い、人的・物的被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関係省庁	国土交通省
名称	うきは市消防団
所在地	福岡県うきは市
代表者	しげとみ たつひこ 団 長 重 富 辰 彦
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成24年7月九州北部豪雨に際し、3日間延べ576名が出動し、降り続く豪雨という極めて危険な状況の下、昼夜にわたり水防活動や住民の避難誘導、行方不明者の捜索活動などを行い、人的・物的被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関係省庁	国土交通省
名称	柳川市消防団
所在地	福岡県柳川市
代表者	なかむら あきひこ 団 長 中 村 明 彦
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成24年7月九州北部豪雨に際し、4日間延べ1,750名の団員が出動した。柳川市全域で河川の増水氾濫が発生する中、昼夜にわたり水防活動や住民の避難誘導、被災者の救助活動などを行い、人的・物的被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関係省庁	国土交通省
名称	久留米市消防団
所在地	福岡県久留米市
代表者	みずた のぶゆき 団 長 水 田 信 行
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成24年7月九州北部豪雨に際し、2日間延べ1,542名が出動し、市内全域において床上浸水や道路損壊、河川溢水等多大の被害を受ける中、監視・警戒活動に続き、河川における溢水や洗掘の被害に対する迅速かつ的確な対応、河川の水位等警戒監視活動及び避難勧告に伴う広報活動を行うなど、水防活動や住民の避難誘導、被災者の救助活動などを行い、人的・物的被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関係省庁	国土交通省
名称	筑後市消防団
所在地	福岡県筑後市
代表者	すみかずのり 団 長 角 一 徳
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成24年7月九州北部豪雨に際し、2日間延べ364名が出動し、降り続く豪雨という極めて危険な状況の下、昼夜にわたり水防活動や住民の避難誘導を行い、人的・物的被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関係省庁	国土交通省
名称	多久市消防団
所在地	佐賀県多久市
代表者	じんのうち しげかず 団 長 陣 内 成 和
功 績 の 概 要	同消防団は、平成24年7月九州北部豪雨に際し、4日間延べ318名が出動し、降り続く豪雨という極めて危険な状況の下、水防活動や住民の避難誘導、土砂崩れ箇所の被害拡大防止活動などを行い、人的・物的被害の軽減に多大な貢献をした。

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関係省庁	国土交通省
名称	中津市消防団
所在地	大分県中津市
代表者	しまだ よしあき 団 長 陽 田 義 明
功 績 の 概 要	同消防団は、平成24年7月九州北部豪雨等に際し、3日間延べ1,041名が出動し、降り続く豪雨の中、水防活動や住民の避難誘導、被災者の救助活動などを行い、人的・物的被害の軽減に多大な貢献をした。

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関係省庁	国土交通省
名称	竹田市消防団
所在地	大分県竹田市
代表者	つづき かずもり 団 長 都 築 員 守
功 績 の 概 要	同消防団は、平成24年7月九州北部豪雨に際し、3日間延べ1,242名が出動し、降り続く豪雨という極めて危険な状況の下、水防活動や住民の避難誘導、行方不明者の捜索活動などを行い、人的・物的被害の軽減に多大な貢献をした。

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関係省庁	国土交通省
名称	日田市消防団
所在地	大分県日田市
代表者	さとう ちかよし 団 長 佐 藤 親 吉
功 績 の 概 要	同消防団は、平成24年7月九州北部豪雨等に際し、3日間延べ1,295名が出動し、降り続く豪雨という極めて危険な状況の下、水防活動や住民の避難誘導などを行い、人的・物的被害の軽減に多大な貢献をした。

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関係省庁	国土交通省
名称	阿蘇市消防団
所在地	熊本県阿蘇市
代表者	たかみや たかひろ 団 長 高 宮 隆 博
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成24年7月九州北部豪雨に際し、19日間延べ3,484人が出動した。災害当初は激しい雷を伴った時間雨量100mm以上の豪雨が4時間程度続き、しかも深夜という極めて危険な状況の中、早期から警戒活動や住民への避難呼び掛け・避難誘導、また被災者の救助活動、行方不明者の搜索活動、避難指示区域の巡回警戒活動などを行い、人的・物的被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関係省庁	国土交通省
名称	熊本市消防団
所在地	熊本県熊本市
代表者	よねむら まさあき 団 長 米 村 昌 昭
功 績 の 概 要	同消防団は、平成24年7月九州北部豪雨に際し、3日間延べ958名が出動した。降り続く豪雨の中、水防活動や住民の避難誘導、被災者の救助活動などを行い、人的・物的被害の軽減に多大な貢献をした。

功 績 概 要

団体 [防災現場での顕著な防災活動]

関 係 省 庁	防 衛 省
名 称	陸上自衛隊第4師団災害派遣部隊・同配属部隊・同協同部隊
所 在 地	福岡県春日市
代 表 者	かわまた ひろみち 第4師団長 川 又 弘 道
功 績 の 概 要	<p>同部隊は、平成24年7月11日から14日にかけて本州付近に停滞した梅雨前線の影響で九州北部を中心に大雨をもたらした福岡県、大分県及び熊本県に発生した土砂災害に際し、平成24年7月12日から7月21日までの間、甚大な被害を受けた福岡県・大分県の被災地へ迅速に進出し、身の危険を顧みず真摯に人命救助、行方不明者の捜索、孤立住民の輸送、給水支援、物資輸送等各種支援活動を実施し、被災地住民の安全確保及び生活基盤の確保に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災現場での顕著な防災活動]

関 係 省 庁	防 衛 省
名 称	陸上自衛隊第8師団災害派遣部隊
所 在 地	熊本県熊本市
代 表 者	もりやま なおただ 第8師団長 森 山 尚 直
功 績 の 概 要	<p>同部隊は、平成24年7月11日から14日にかけて本州付近に停滞した梅雨前線の影響で九州北部を中心に大雨をもたらした福岡県、大分県及び熊本県に発生した土砂災害に際し、平成24年7月12日から7月20日までの間、甚大な被害を受けた熊本県の被災地へ迅速に進出し、身の危険を顧みず真摯に人命救助、行方不明者の捜索、孤立住民の輸送、給水支援、物資輸送等各種支援活動を実施し、被災地住民の安全確保及び生活基盤の確保に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関係省庁	消 防 庁
名 称	大津市消防団
所 在 地	滋賀県大津市
代 表 者	めかた いさむ 団 長 目 片 勇
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成24年8月13日未明から14日の早朝にかけ大津市南部で記録的な集中豪雨により土砂災害等が発生した際、住民の避難誘導、土嚢積及びシート張活動、更には、土石流で道路が寸断し孤立した地域において発生した建物火災における消火活動、また、住宅地において大量の土砂の流入で二次災害発生の恐れが著しく大きい地域で、猛暑の中、4日間警戒活動及び土砂排除等を行い、住民の不安を取り除くとともに、住民から人的被害を出さず早期に避難誘導を行うなど人命最優先の安全確保に努め、被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関係省庁	国土交通省
名称	宇治市消防団
所在地	京都府宇治市
代表者	ふたみ かずひこ 団 長 二 見 和 彦
功 績 の 概 要	同消防団は、平成24年8月14日未明からの集中豪雨に際し、10日間延べ420名が出動し、降り続く豪雨のなか極めて危険な状況の下、水防活動や住民の避難誘導、被災者の救助活動、行方不明者の捜索活動を行うなど、人的・物的被害の軽減に多大な貢献をした。

功 績 概 要

団体 [災害現場での顕著な防災活動]

関係省庁	消 防 庁
名 称	三宅村消防団
所 在 地	東京都三宅島三宅村
代 表 者	い け だ や す き 団 長 池 田 裕 城
功 績 の 概 要	<p>同消防団は、平成24年11月16日に発生した延べ156.48haの山林火災に際し、10日間延べ478名が出動し、足場が悪く強風が吹く極めて困難な状況の下、消火活動を行うとともに、夜間における警戒活動、広範囲にわたる残火確認作業を行い、民家への被害、一人として人的被害を出さず、日頃の訓練の成果を如何なく発揮し、被害の軽減に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災体制の整備]

関係省庁	消 防 庁
名 称	西尾久四丁目町会区民レスキュー隊
所 在 地	東京都荒川区
代 表 者	かわしま かづた 町 会 長 川 島 一 太
功 績 の 概 要	<p>同団体が所在する西尾久四丁目町会区域は、建築年数の経過した家が多く、震災時には高齢者の孤立や家屋倒壊及び家具類の転倒・落下による救助事象の発生、さらに火災が発生した場合に延焼拡大危険が高い地域であることから、地域の安全と備えのため平成7年3月15日、荒川区内で最初の区民レスキュー隊4隊（隊員112名）を結成し、消火（大型消火器、D級ポンプ）、救助、応急救護、搬送の4つの訓練を実施するなど、防災意識の啓発や地域防災力の向上に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災体制の整備]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	岩滑区自主防災会
所 在 地	愛知県半田市
代 表 者	えんどう たかし 会 長 遠 藤 孝 司
功 績 の 概 要	<p>同団体は、平成16年度の半田市岩滑区の自主防災会を再編後、災害時における要支援者対策に重点的に取り組み、独自の安否確認対策を数多く展開するとともに、防災対策を平時の対策に繋ぎ、高齢になっても安心して暮らし続けられるまちづくりを目指し、様々な事業を試みているなど、防災意識の啓発や地域防災力の向上に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災思想の普及]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	岩手県立 宮古工業高等学校 機械科 課題研究 津波模型班
所 在 地	岩手県宮古市
代 表 者	いなもり ふじお 校 長 稲 森 藤 夫
功 績 の 概 要	<p>同団体は、平成17年度から風化されつつあった地域の津波防災意識の高揚を目的に、機械科の課題研究のテーマに掲げ津波模型班として活動を開始した。それぞれの地区に応じて製作した模型を持参し、津波防災意識を高めるため実演会を実施しており、今まで行った実演会の回数は（平成25年6月末現在）85回を超えている。この活動を継続してきたことで、実演会に参加された方々から東日本大震災時の津波襲来の対応に生かされたという意見も多く寄せられた。とりわけ、震災前に実演会を行った小・中学校23校では、東日本大震災時に登校していた児童生徒は全員無事であるなど、地域住民への津波防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災思想の普及]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	南三陸町立歌津中学校
所 在 地	宮城県本吉郡南三陸町
代 表 者	ちゅうばち ゆたか 校 長 中 鉢 裕
功 績 の 概 要	<p>同校は、津波の危険地帯である南三陸のリアス式海岸に位置することから、東日本大震災以前から、総合的な学習の時間の第1学年のテーマとして「防災」に関する学習を位置付けて、地震や津波に関する調べ学習や津波の防災マップづくり、救急救命法や応急処置法の訓練などに取り組んできた。この他にも、PTA行事として、親子で炊出し訓練や簡易トイレの製作訓練を行うなどの取組も行ってきており、防災教育には、伝統的に力を入れてきた。加えて、東日本大震災以降、この経験を風化させることなく後世に語り継ぎ、このまち（歌津地区）をどこよりも「災害に強いまち」にしようとの考えのもと、本校の全生徒を構成員とする「歌津中学校少年防災クラブ」を発足させ、様々な活動に取り組んでいる。</p> <p>さらに、教職員も、「地域を愛し、地域に根ざして生き生きと活躍する生徒の育成」をテーマとして、地域の消防署、消防団、婦人防火クラブ、町役場（危機管理課、教育委員会）、保護者、同窓会、学区内小学校などの代表者による、「歌津中学校防災教育協力者会議」を発足させ、地域ぐるみで、将来の地域防災を担う人材の育成に取り組んでいるなど、地域住民への津波防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災思想の普及]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	子育て応援!!0.1.2.3サークル
所 在 地	三重県鳥羽市
代 表 者	やまもと みちこ 代 表 山 本 道 子
功 績 の 概 要	<p>同団体は、0～3歳の子供とその保護者を対象に子育て支援を目的とし、毎週1回、午前中2時間程度で親子の遊び場を提供する活動を子どもを持つ母親によるボランティアのみで実施している。その中で、女性として、何よりも幼少の子供がいる母親の立場から、「家庭の防災力向上」を目標に、防災活動に力を入れ、平成17年より親子対象の防災教室の開催を通して、親子で助かる防災活動を母親たちで始めた。</p> <p>子育てサークルが防災活動を行っているのは珍しく、その活動は口コミで広がり、市内外、県内外まで出張防災教室で年間30を超える活動をしているなど、住民への防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災思想の普及]

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	日野ボランティア・ネットワーク
所 在 地	鳥取県日野郡日野町
代 表 者	こたに ひろのり 代 表 小 谷 博 徳
功 績 の 概 要	<p>同団体は、平成12年鳥取県西部地震で日野町は大きな被害を受け、地震から半年後、日野町内外のボランティアで日野ボランティア・ネットワークとして結成。日野町で被災後の地域づくり活動に取り組むとともに、長期に渡る支援活動や復興活動の経験を研修・講演等で県内外に伝え、また他地域で大規模な災害が発生した際には被災地に出向き、鳥取県西部地震の経験を生かした支援活動を行っている。</p> <p>また、平成18年10月から、鳥取県の委託を受けて「鳥取県西部地震展示交流センター」を運営しており、写真、映像、図書を展示して来場者に発災時の状況を伝えるとともに、研修・座談会などを催して地域防災や災害時のボランティア活動の啓発活動を行うなど、地域住民への防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>